

特集 長浜伊香ツインアリーナオープン!

令和6年に滋賀県で開催される国民スポーツ大会の柔道競技の会場となる「長浜伊香ツインアリーナ」が竣工し、4月1日(水)にグラウンドオープンします。このアリーナは、老朽化したこれまでの体育館を全面リニューアルし、隣に新たなアリーナを整備することで、2つのメインアリーナをあわせ持つ、延床面積・観客席数ともに市内最大となる施設です。

施設の特徴

その1 最大の特徴 2つのアリーナ

名前のとおり2つのメインアリーナを擁することから、それぞれのアリーナで試合を行うことができるため、規模の大きな全国大会等の開催が可能となります。また、1つのアリーナで開催される小規模な大会であれば残るアリーナは一般利用ができるため、同時により多くの人が利用することができます。

その2 冷暖房完備

アリーナAは冷暖房を完備しており、季節を問わず快適にスポーツを楽しむことができます。また、床下から涼しい風を取り込む重力換気構造を採用することで、スポーツ空間を一体的に換気し、冷暖房の必要な日数を削減するように配慮しています。

その4 ユニバーサルデザイン

誰もが快適に利用できるよう、駐車場からアリーナまでの段差を無くしたバリアフリー設計です。館内には、車いす使用者などに配慮したシャワー室や更衣室、段差解消機、子育て世代も利用しやすいようキッズコーナーや授乳室、多目的トイレも設置しています。

その3 文化事業にも使用できます

のどかな田園風景が広がるロケーションで周辺に住宅がないことから、マーチングバンドなどの音楽イベントや講演会、コンベンションなどの多様な事業で利用することができます。多くの人々が集まり交流できる場とすることして、北部地域に賑わいや活気を生み出します。

その6 環境への配慮と市産材の活用

アリーナ周辺の植栽への散水には雨水を活用するとともに、館内へは積極的に自然採光を取り込むよう設計しています。また、観客席のベンチやエントランスの天井などには市産材の木材を使用しています。

長浜伊香ツインアリーナへの期待の声



島内 康希 さん
(西浅井町塩津中)

気持ちよく柔道ができる環境ができて嬉しいですね。市内で大きな大会が開かれれば家族にも見に来てもらえるし、地元で優勝できたらと思うとやる気が出ます。滋賀国民スポーツ大会への出場をめざしてがんばります。



2020年東京パラリンピック
シッティングバレー日本代表候補選手
田中 浩二 さん
(余呉町国安)

北部に市のスポーツの拠点施設ができたいと思います。充実した設備で、しょうがい者や子どもから高齢者までだれもが快適に使用できます。多くの人が集まり、様々なスポーツが楽しめる施設になることを願います。



アイズ マネジャー
きのもとeye's
橋本 孝子 さん
(木之本町木之本)

長浜の北部にスポーツの拠点となる希望の施設ができ嬉しく思います。健康体操や教室などの事業に加え、施設と連携協力し新しい企画も開催したいです。より多くの人が集まり、にぎわいの場になると嬉しいです。



浅井 勝 さん
(高月町井口)

子どもから高齢者までが集い、様々な種類のスポーツを学び、楽しめる場所ができて嬉しいです。スポーツの楽しさを伝えるクラブや交流が生まれ、繋がっていくことで、多くの人から永く親しまれる場になればと期待します。



居川 美保 さん
(木之本町黒田)

育児と仕事で運動不足になりがちですが、気軽に体を動かせる場所ができ嬉しいです。キッズコーナーや授乳室もあり、親として安心して利用できます。子ども頃からスポーツに触れ合えるのはいいですね。

その5 トレーナー常駐のトレーニング室

トレーニング室は、ストレッチ、有酸素運動、筋力トレーニングの3つのエリアに分かれており、専属トレーナーから目的に合わせたトレーニング指導や運動メニューのアドバイスを受けることができます。また、高齢者にも利用しやすい機器も設置しており、健康や体力づくりについて気軽に相談することができます。

※この特集は、15ページの「市民からのメッセージ」の対象です。